

U12カテゴリー登録に関するQ&A

【気軽に楽しく】

Q1	どうしてJBAに登録する必要があるのですか？
A1	<ul style="list-style-type: none"> ・登録することによって、協会が主催する大会や練習会、講習会に参加する資格が得られます。 ・登録者には、大会や指導、チーム運営などに関する情報が提供されます。 ・登録者の方々と一緒に、バスケットボールの環境整備のため、様々な取り組みを行います。 ・多くの方に「バスケットボールファミリー」に加わっていただき、協力して「バスケで日本を元気に」していきたいと願っています。
Q2	私たちのチームは、楽しく気軽に体を動かすことを目的としているため、週に1回程度の活動です。登録してゲームを行っても、レベルが違いすぎてゲームにならないと思うのですが、登録する必要がありますか？
A2	<ul style="list-style-type: none"> ・JBAが推進している「リーグ戦」では、同じような実力のチームとのゲームが一定数確保できるようにしています。 ・一発勝負のトーナメント戦とは違い、リーグ戦では勝敗にこだわり過ぎることなく、多くのプレーヤーにゲームの機会を与えることができます。 ・たくさんのゲームを通して、子どもたちにも普段と違う楽しさを味わわせることができます。
Q3	ゲーム中に、対戦相手の子どもや審判が怒鳴られている光景を、子どもたちに見せたくないのですが、登録しなければいけませんか？
A3	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の暴言や暴力的行為の根絶に向け、様々な取り組みを行っています。 ・JBAではインテグリティ委員会を立ち上げ、暴力暴言の根絶を目指して、勝利至上主義から脱却し、人間力、指導力、組織力を高めるように取り組んでいます。 ・子どもたちには、もっともっとプレーする楽しさを味わってもらえるように努めます。
Q4	ボールを使って発達神経や体力の向上を目的としている程度で、保護者も指導者も本格的な競技性を求めているのですが、登録して活動する必要がありますか？
A4	<ul style="list-style-type: none"> ・U12カテゴリーでは、プレーする楽しさ、ゲームで競い合う楽しさを最優先としています。 ・楽しんで、遊びながら、運動が好きな子どもたちを増やすことを、もっと広めていきたいと思えます。 ・登録は、ゲームを行うだけではなく、指導方法などの情報も得ることができます。
Q5	大会参加以外のメリットはありますか？また、大会に参加しなくても良いですか？
A5	<ul style="list-style-type: none"> ・大会や練習会、指導などについての最新の情報が得られます。 ・他チームと交流し、合同練習などで同学年のプレーヤーと一緒に練習できるなどの意義もあります。 ・子どもたちにとっての最大のメリットは「一緒に楽しめる友達が増える」という点です。 ・大会の参加は必須ではなく、大会を選択して参加することもできます。
Q6	自分（指導者）自身が気軽に楽しみたいので、指導（勝ち）や審判のプレッシャーを受けたくないのですが、登録して活動することが必要ですか？
A6	<ul style="list-style-type: none"> ・勝利至上主義は否定し、練習もゲームも笑顔でプレーできる環境づくりが大事だと考えています。 ・運営には多くの方に広く薄くかわっていただき、可能な範囲で協力いただくことで、負担感を和らげていきたいと考えています。
Q7	大会で勝ち抜くためには週に何度も練習することになってしまい、気軽さを超えてしまうので、登録はせず、大会にも参加していません。
A7	<ul style="list-style-type: none"> ・大会で勝ち抜くことだけが目標ではありません。全ての大会に出場する必要はなく、大会を選んで出場することもできます。 ・小学生としてその他にもやることがあるので、バスケ三昧になる必要はまったくありません。 ・リーグ戦で同じような実力のチームと対戦し、多くのプレーヤーに出場の機会を与えることができます。

U12カテゴリー登録に関するQ&A

【人数不足】

Q1	チーム全体で10人を切っていますが高学年の子どもたちは大会出場を望んでいます。今後、子どもが増える可能性もあり、人数がそろえば登録したいのですが、現状でゲームに出るためには、他チームと統合か移籍するしかないでしょうか？
A1	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度から、JBA登録が10人を切っても8人以上であればゲームを行えるようにしています。 ・都道府県によっては、人数の少ないチームどうしてチーム編成して出場することを認めています。 ・このような取り組みを広めるための条件整備を進めています。
Q2	人数が揃えば登録したいのですが、どうすれば人数を増やすことができるのか、アドバイスをいただけますか？
A2	<ul style="list-style-type: none"> ・未就学児や未経験の児童を対象にボールに触れる機会を作り出すことが重要です。 ・競技性より運動する楽しさを全面的に打ち出して取り組むことが大切です。 ・地域の実情に併せ、都道府県協会とともに実施していきます。
Q3	少人数でもゲームができるようにはならないでしょうか？
A3	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度から、JBA登録が10人を切っても8人以上であればゲームを行えるようにしています。 ・移籍や統合をせず、大会ごとに一緒にチーム編成してゲームに臨むことも可能となるよう取り組んでいます。 ・ローカル大会などでは特別ルールで参加を認めるなど、実態に即した工夫を行っています。
Q4	少子化、放課後の過ごし方の多様化により人数がそろわないのですが、どうすればよいでしょうか？
A4	<ul style="list-style-type: none"> ・練習時間の緩和やバスケットボール以外の遊びの導入、その他の思い切った手法をとってみるなど、一緒に検討しましょう。 ・遊びを取り入れた練習方法などについての情報提供もしています。
Q5	根本的に子どもがいない地域なのですが、どうすればよいでしょうか？
A5	<ul style="list-style-type: none"> ・登録することで他地域との交流も深まるなどメリットもあります。 ・大会などを選んで、スポット的に参加することも可能になります。

U12カテゴリー登録に関するQ&A

【保護者・費用】

Q1	費用・スケジュール・負担感など、保護者に心配されることが多く、協力を求めることに抵抗がありますが、解決できるでしょうか？
A1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会など、保護者との話し合いの場を設け、不安を取り除くために、保護者の思いをくみ取り、指導者の考えを丁寧に説明しましょう。 ・年間で見込まれる費用について、概算して示し、都道府県U12カテゴリーの年間カレンダーを基に、チームの年間活動予定を示しましょう。 ・登録のメリットとなる、JBAが推進するリーグ戦では、補欠文化を解消し、全てのプレーヤーにプレー機会を与えることができることを説明しましょう。 ・これらの説明は、都道府県U12カテゴリー部会の役員等に依頼することもできます。 ・全ての大会に参加する必要はなく、大会を選んで出場することが可能です。 ・保護者の皆さんと具体的な活動イメージを共有しましょう。
Q2	登録費に見合う活動が保証されますか？
A2	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県でリーグ戦の推進と同時に競技環境の整備を進めています。 ・都道府県の創意工夫により気軽に楽しめるリーグ戦も増えています。 ・リーグ戦以外の大会や低学年・未就学児向けのゲームや交流イベントなどの行事にも参加できます。
Q3	現在、スポ少をはじめ、地域の団体の登録が多く、さらにJBAにも登録すると費用が高くなってしまいます。活動が同じであれば登録するメリットがないのですが、登録する必要がありますか？
A3	<ul style="list-style-type: none"> ・JBAではスポーツ少年団の登録を必須とはしていません。 ・登録することの意義やメリットを勘案して判断していただきたいと思います。
Q4	大会参加費が負担となるので登録していませんが、大会参加費はどのように使われているのですか？
A4	<ul style="list-style-type: none"> ・参加費は大会運営にすべて使われています。 ・チーム事情に合わせて全ての大会に出る必要もなく、大会を選んで出場することも可能です。
Q5	遠征費がかかりすぎているのですが、どうすればよいですか？
A5	<ul style="list-style-type: none"> ・リーグ戦の実施により、これまでの活動を見直すことができます。 ・望ましい練習の在り方について、現在、指針を作成中です。
Q6	登録費をなくしたり、安くしたりできませんか？
A6	<ul style="list-style-type: none"> ・登録費はバスケットボールを楽しんでいただくための多様な大会や環境づくりに役立っています。 ・登録費を基に様々な活動が支えられていることについてご理解とご協力をお願いいたします。

U12カテゴリー登録に関するQ&A

【ライセンス等】

Q1	指導者資格や審判資格を取得するための時間と費用が確保できないので、登録できないのですが、どうすればよいでしょうか？
A1	<ul style="list-style-type: none"> ・資格は取得が目的ではなく、講習等を通じて指導や審判についての最新の情報やスキルを学び、練習効果を高めたり、ルールの理解を深めたりすることが目的です。指導者は「学び続けること」が大切です。 ・E級コーチとE級審判のライセンスについては、eラーニング(インターネットを利用した学習形態)による取得が可能となり、場所と時間を選ばずに取得できるようになりました。
Q2	帯同審判を確保することができないのですが、何か良い方法はありませんか。
A2	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者だけでなく、保護者の方の協力も得られるように、練習ゲームなどで経験を積んでいただき、E級審判ライセンスを取得し、協力していただきたい。 ・ルールを理解する大人が増えることで、チームの子どもたちの成長にもつながります。 ・大会参加にあたっては、帯同審判がないことであきらめず、積極的に大会役員に相談することも方法の一つです。
Q3	帯同で審判を行うことへの不安があるのですが、解消する方法はありますか。
A3	<ul style="list-style-type: none"> ・JBAではインテグリティ委員会を設定し、審判へのアピールを慎むなどのマナーについての指導も行っており、全ての人が気持ちよくゲームに参加できるシステムの構築に努めています。 ・審判も慣れが必要ですので、練習ゲームなどで経験を重ねて不安を解消して欲しいと思います。 ・審判講習会などへ積極的に参加することもスキルアップと不安の解消につながります。
Q4	運営役員等への協力が難しく、協力できないことで申し訳ない気持ちになってしまうので、登録は控えているのですが。
A4	<ul style="list-style-type: none"> ・運営役員はほぼすべてがボランティアで、個々の事情も違い、運営を強制されるものではなく、できるときにできる範囲で関わっていただければと思います。 ・子どもたちの健全育成のため、関わる大人たちみんなが貢献していくという共通認識を図った行きたいと思います。